

多機能型事業所「フルール」の開設にあたって

植竹 裕三

令和五年四月一日に多機能型事業所「フルール」が開設しました。那須地区には現在、障害者支援施設「マ・メゾン光星」、相談支援事業所「ノエル」および放課後等デイサービス「エスポワール」があり、今回の事業所は4つ目の事業所となります。地域のニーズにこたえるためにオープンしました。4年前に開設した放課後等デイサービス「エスポワール」の道を挟んで向かい側に土地を取得し、新築しました。去る三月六日には、澤野神父様によって祝福式を執り行っていました。また、この場所は「マ・メゾン光星」よりも那須町の中心に近く、また隣の那須塩原市にも近い場所です。「マ・メゾン光星」の静かで雄大な環境に加えて、新しく地域の方々が集いやすい場所を持ち、そのような環境で働けることを幸せに思っています。

様々な個性という花を咲かせられる場所になってほしい。「地域に親しまれ、花を見た時のような笑顔になる場所になってほしい。」との思いをこめました。これから「フルール」を利用される方々がこの思いを実感していただけるよう、いろいろなことを工夫しながら、サービス提供に繋げていきたいと思っています。さて、「多機能型事業所」と書いておりますが、この「フルール」では、生活介護事業と就労継続支援B型事業の2事業を行います。生活介護は主に日中の生活面での支援を必要とする利用者が日中過ごすための場所として、また、就労継続支援B型は、障害をお持ちで一般企業への就職に不安がある方が、就労訓練を行うサービスです。特に就労継続支援B型は、今まで「マ・メゾン光星」でもやっていなかったサービスです。



澤野神父様による祝福式

最後にになりましたが、昨年十二月十日、徳田教会で行われたベタニアの家チャリティコンサートにおいては、多くのご寄付を戴き、心より感謝申し上げます。これからの運営に活かさせていただきます。また、コンサート当日は、現「羊の丘工房」の焼き菓子とジャムを販売させて戴きました。その際にお客様から直接期待のお言葉を戴き、嬉しさと共に身の引き締まる思いです。これから地域に愛される多機能型事業所「フルール」にしていきたく思います。皆さまのご協力よろしくお願いたします。

チャリティのご報告
昨年十二月十日開催のベタニアの家チャリティコンサートの頂戴しました支援金は、コンサートの経費を差し引き二十六万六千七百七円となりました。これを、トルコ南東部地震救援のための募金として「カリタスジャパン」と、本年4月に慈生会那須地区で開設する多機能型事業所「フルール」に寄付させて頂きました。皆様から多大なるご支援に感謝申し上げます。

(ベタニアの家チャリティコンサート 実行委員会事務局)



ミニカフェと奥の厨房

が、自治体や障害を持った方のご家族からの要望も多いサービスで、毎月工賃が支払われるのが特徴です。「マ・メゾン光星」で長年培ってきた支援や菓子作りの経験と技術を生かして「フルール」では焼き菓子を作り販売いたします。ご注文を受けての販売やミニカフェも併設しておりますので、お近くにお越しの際は、お立ち寄りいただければ幸いです。



フルール建物全景